



CASE STUDY
日本バレーボールリーグ機構

「Vリーグ機構のウェブメディアを利用した先進的な取り組みを裏で支えるクララオンラインのサーバサービス」



日本バレーボール機構 企画担当部長 松居氏



バレーボールVリーグ オフィシャルサイト
<http://www.vleague.or.jp/>

Vリーグを支える日本バレーボールリーグ機構

日本バレーボールリーグ機構（以下、Vリーグ機構）は、バレーボールのトップリーグであるVリーグの運営を通して、日本のバレーボールの強化と普及、発展に寄与している。

もともと、日本バレーボール協会（以下、JVA）の一事業部門であったが、一層の活性化と拡大を目指して、2005年にJVAから独立し、参加するチームが中心となって運営する組織に改編された。小学生バレーからママさんバレーまで、そして9人制バレーやビーチバレーなどの幅広い分野の普及発展と代表チームの強化を受け持つJVAと緊密な連携をとりながら、日本のスポーツ文化に貢献しようとする目標は高い。

Vリーグにとってのインターネットメディアの重要性

Vリーグは、多くの根強いファンによって支えられている。ファンにとってウェブサイトや、メールマガジンなどのサービスは、貴重な情報源になっているが、そのことを実感するのは、情報に誤りがあったときや、ウェブサイトに障害が発生しているときだという。

「ウェブサイトやメールマガジンの作成には、とても力を入れています。果たしてこれがファンにとって役立っているのか疑問を持つこともあります。しかし、メールマガジンに誤字などがあると、メールを配信した10分後ぐらいには、間違いを指摘するメールが何通も届きます。ご指摘と一緒に綴られている感謝の言葉を目にしたときは、とても報われた気持ちになります。」（松居氏）

メールマガジンの発行数は、2008年5月現在で、13,000部を超えているとのこと。メールマガジン登録者にアンケートを行った際、景品などがなかったにも関わらず、即日、千数百通もの返信があったという。真面目で、熱心なファンの存在が、こんなところからも垣間見える。

最近ではファンだけでなく、マスコミが取材源としてウェブサイトを利用することも少なくなく、正確な情報を迅速に配信することが、以前にも増して期待されている。

Vリーグ機構の先進的な取り組みを支えるクララオンラインのサーバサービス

松居氏は、インターネットの黎明期から、ウェブメディアに関心を持ち、ウェブサイトそのものが珍しかった時代に、所属企業のバレーボール部のウェブサイト自ら作り、更新していたという。

「毎日、アクセスカウンターを見て、訪問者数を確認していました。更新頻度が低い、内容がつまらないというときは、すぐにアクセス数が落ちました。ファンが知らない選手の情報などを載せて、アクセス数の向上を試みていました。」（松居氏）

Vリーグ機構は、インターネットの普及する前から15年に渡り、コンピュータを使って大会の情報などを記録しており、希望者に対しては、情報をファックスで提供してきた。現在は、ウェブを通して過去の情報を検索できるシステムを構築中で、今夏公開予定とのこと。

3年前には企業の協力を得て、試合のウェブ中継を試みたところ、大変大きな反響があったようだ。残念ながら、コストなどの問題があり、サービスの継続は断念せざるを得なかった。

「時代に取り遅れず、常に最新技術を使って情報を提供していきたいと考えています。できれば、時代を先取りする試みを行ってみたいです。」（松居氏）

松居氏の言葉通り、Vリーグ機構では、積極的に新しいメディアを利用した取り組みを行っている。

Vリーグ機構は、サーバの運用・管理などの技術的な部分は外部の会社に依頼している。高度な仕組みを持ったウェブシステムの構築・運用を外部委託することは珍しくない。その際、利用者に存在を感じさせない、安定したサーバ運用がホスティング会社には望まれる。

クララオンラインでは、お客様に代わってサーバシステムの設計を行っており、技術的な知識がない場合にも安心して相談できる。サーバシステムの構築が必要だが、技術面がボトルネックになっているなどという場合、まずは、クララオンラインのような会社に相談してみても良いだろう。

サーバに関するお問い合わせはお気軽にどうぞ



0120-380-966

sales@clara.ad.jp

午前10時～午後6時まで（土日祝日を除く）

COPYRIGHT CLARA ONLINE, INC. ALL RIGHTS RESERVED. 本サイトに掲載された各社名、各製品名、各ロゴは、各社の登録商標または商標です。本導入事例の内容は、2008年6月現在のものです。



株式会社クララオンライン
<http://www.clara.jp/>